

JIS

熱間圧延鋼板及び鋼帯の形状，寸法，質量 及びその許容差

JIS G 3193：2008

(JISF)

平成 20 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 鉄鋼技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	木 原 諄 二	東京大学名誉教授
(委員)	磯 村 陽 治	社団法人日本鉄道施設協会
	大 橋 守	社団法人日本鉄鋼連盟
	小 澤 宏 一	JFE スチール株式会社
	加 藤 碩	ステンレス協会
	亀 井 康 夫	住友金属工業株式会社
	河 野 広 隆	京都大学
	北 田 博 重	財団法人日本海事協会
	近 藤 良太郎	社団法人日本電機工業会
	佐久間 健 人	高知工科大学
	千 葉 光 一	独立行政法人産業技術総合研究所
	利 田 修 一	高圧ガス保安協会
	本 田 知 己	新日本製鐵株式会社
	水 口 誠	株式会社神戸製鋼所
(専門委員)	福 永 敬 一	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：昭和 29.7.30 改正：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：社団法人日本鉄鋼連盟

(〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館 TEL 03-3669-4826)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：鉄鋼技術専門委員会 (委員長 木原 諄二)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文.....	1
1 適用範囲.....	1
2 引用規格.....	1
3 寸法の表し方.....	1
4 標準寸法.....	1
5 形状及び寸法の許容差.....	2
6 質量.....	10
6.1 鋼板の質量.....	10
6.2 鋼帯の質量.....	10
7 外観.....	11
附属書 A（規定）鋼板の平たん度.....	12
附属書 JA（参考）JIS と対応する国際規格との対応表.....	13
解 説.....	15